

日本地図センター地理文化講演会 2月23日「富士山の日」記念

演題 「富士山に見える限界の地を求めて30年
～各地からの遠望富士と夢追う人びとのドラマ」

講師 田代博（日本地図センター常務理事）

1月中旬、北限からの富士山撮影が新聞・テレビなどで報道されました（「毎日新聞」は「日本地図センターが発表した」と書いていました）。講師は過去30年間、富士山に見える地域について調査・研究し、「証拠写真」の鑑定をしてきました。北限の富士の写真が撮られたことにより、富士山遠望の課題は基本的に解決しました。



福島県花塚山からの富士山（菅野和弘氏撮影）

これを機に「富士山の日」記念講演として、各地からの富士山遠望の経過、それにまつわる人間ドラマを、「富士山可視マップ」やお宝写真・映像等を使い、詳しくお話しします。他では見ること、聞くことのできない「富士山の日」にふさわしい講演会です（なお、2月23日を「富士山の日」と日として最初にメディアで宣言したのは、講師が代表を務める「山の展望と地図のフォーラム」です）。

皆様のご来場をお待ちしています。

日時 2017年2月23日（木）（「富士山の日」）
18時～20時（質疑応答を含む）

場所 日本地図センター 1階 会議室

入場無料 地図倶楽部会員には「訳あり地図」を1点進呈します。

売店 全国の地形図が購入できる売店は20時半まで営業しています。当センター商品は割引購入できます。

地理文化講演会は、（一財）日本地図センターが、地図や地理をもっと身近に感じていただくことを目的として、行う講演会です。

●問い合わせ先

〒153-8522 東京都目黒区青葉台 4-9-6

一般財団法人日本地図センター 地図研究所 文化事業部

Tel: 03-3485-5417 Fax: 03-3485-5593 Mail: ken2@jmc.or.jp